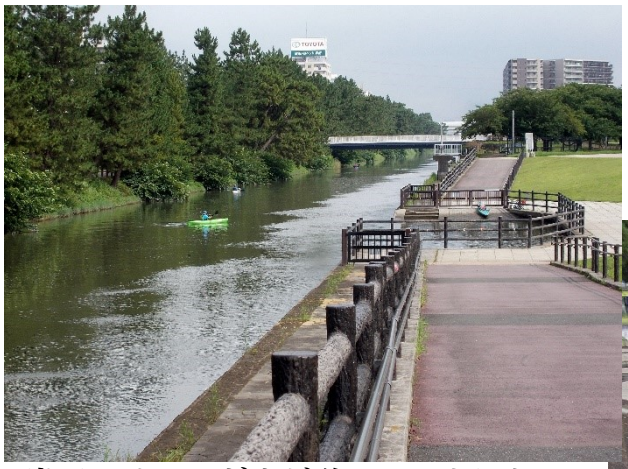
特定非営利活動法人草加市カヌー協会

草加パドラーズ

[会報第 252 号]　令和２年７月 23 日発行

□草加パドラーズ事務局　住所　草加市松江 2-4-16　□電話　048-931-3844

定例活動 4 人で 1 袋回収



7 月 22 日（水）、梅雨の合間、定例活動で木村、渡邉、井坂、中島の４名が草加松原北端まで往復約２ｋｍの浮遊ゴミ拾いを行い１袋の成果でした。引き潮の流れが強かったのでむりをしない活動になりました。

岸辺にはヒルガオが咲いていました。土手沿いの小さな穴から黒弁慶カニがチョロチョロ出入りしていたり、ボラの子どもがジャンプをしているのを見かけました。子亀が昼寝をしながら甲羅を干している姿もありました。のんびりと三日前の古利根川遠征の疲れを癒しました。

パドラーズの歌 歌唱録音完成

市内在住の**ソプラノ歌手河内紀恵さん**に「パドラーズの歌」を「となりのととろ」の「さんぽ」の曲に合わせて歌っていただきました。写真ミニ博物館に井坂氏が音響機器を持ち込んで本格的に録音をしてもらいました。甚左衛門船着場完成、河童の碑除幕式に集まった皆さんで合唱し祝いたいと思います。

「海の日」雨の中 13袋回収

7月23日(木)「海の日」、木村、林、中島、田中志の4名で小雨の中を北へ約2.5ｋｍ綾瀬橋間の浮遊ゴミ拾いをしました。今日の成果は13袋とカラーコーン2個でした。今日のメンバーからするとすこし遠くまで可能である、出羽堀に沢山ごみが溜まっているという木村氏の情報を受けて出かけました。

昨日までの雨で増水ぎみで流れは早目でした。流下するゴミはさほど多くはありませんでしたが、出羽堀やガマの自生地には沢山のゴミが絡まっていました。水位が高かったので綾瀬橋の下へ上陸しました。橋の下にも不法投棄と思われる家庭ごみが多数捨てられていました。今日から4連休ですので、載せきれないゴミは、次回送りとして少し残してきました。4人で13袋とカラーコーンを協力して持ち帰りました。帰路は梅雨前線の影響で本降りになり、私達全員ずぶぬれ状態でしたが、なぜか冷たさが心地よく感じました。